



\チカラがつくる

Point  
2

## ゼロからはじめて、確かな武器が身につく。

## ✓ レベルに合わせて着実に成長を促す

データサイエンス学部のカリキュラムは、基礎から応用に至るまで、知識やスキルを段階的に学べるよう設計されています。1、2年次の必修科目では、必須となる数学・統計学・プログラミングの知識を学修。高校で理系科目を履修しなかった学生には、入学前教育や補修講座を用意しています。また習熟度別のクラス編成や、SA(Student Assistant)のサポートにより、不明点を気軽に質問できる学修環境を整えています。



## カリキュラム

## ✓ 社会で役に立つ経験やスキルを得る

講義以外でも、企業や組織と協力したプロジェクトへの参画、データに基づくトレーニング指導等、学生と教員が個別に連携しさまざまな活動を行っています。

また「社会調査士」や「GIS学術士」等、講義を通じて取得できる資格や、「統計検定」や「ITパスポート」等、講義内で専門的な指導を受けられる資格もあります。



卒業基準単位数: 124 教養的科目: ≥24 専門科目: ≥80

※2024年4月1日入学者の場合。※教養的科目および専門科目の必要最低単位数以上を修得し、卒業基準単位数を充足します。

	1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	<p>学びの基礎を修得する</p> <p>4年間の学びの基礎となる情報・数学・プログラミング・経済・経営等を体系的に学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データサイエンス基礎</li> <li>・データベース基礎</li> <li>・線形代数学</li> <li>・線形代数学演習</li> <li>・統計学Ⅰ</li> <li>・統計学Ⅱ</li> <li>・統計学実習Ⅰ</li> <li>・統計学実習Ⅱ</li> </ul>	<p>データサイエンスと価値創造の基礎を学ぶ</p> <p>データサイエンスと価値創造の基礎知識・スキルを修得。カリキュラムリードを参考に興味関心に応じた科目を履修します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データサイエンス基礎</li> <li>・データベース基礎</li> <li>・線形代数学</li> <li>・線形代数学演習</li> <li>・統計学Ⅰ</li> <li>・統計学Ⅱ</li> <li>・統計学実習Ⅰ</li> <li>・統計学実習Ⅱ</li> </ul>	<p>データサイエンスを価値創造に生かす</p> <p>データサイエンスと価値創造の知識・スキルを発展させ、さまざまな課題に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・演習科目</li> <li>・ゼミナールⅠ</li> <li>・ゼミナールⅡ</li> </ul>	<p>卒業研究でさらに深める</p> <p>これまでの学びを土台としてデータサイエンスと価値創造に関係する卒業研究に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・演習科目</li> <li>・ゼミナールⅢ</li> <li>・ゼミナールⅣ</li> <li>・卒業研究・卒業論文</li> </ul>
選択科目	<p>＜専門基礎＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットと法</li> <li>・情報処理の応用</li> <li>・社会調査の基礎</li> <li>・社会と統計</li> <li>・観光学</li> <li>・自然科学</li> <li>・アスリートのためのデータサイエンス</li> <li>・トレーニング科学</li> </ul>	<p>＜データサイエンス基礎＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報科学Ⅰ</li> <li>・情報と職業</li> <li>・デジタル社会のデータリテラシー</li> <li>・情報セキュリティ</li> <li>・ネットワーク理論</li> <li>・マルチメディア基礎</li> <li>・マルチメディア実習</li> <li>・データベース演習</li> <li>・機械学習Ⅰ</li> <li>・プログラミング応用実習</li> <li>・統計調査法</li> <li>・社会調査の設計と実査</li> </ul> <p>＜価値創造基礎＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計量経済学</li> <li>・応用計量経済学</li> <li>・経済指標の読み方</li> <li>・地域経済</li> <li>・地域分析</li> <li>・金融リテラシー</li> <li>・経営管理</li> <li>・経営戦略</li> <li>・経営組織</li> <li>・観光経済学</li> <li>・観光統計</li> <li>・観光データ分析</li> <li>・スポーツツーリズム</li> <li>・国際観光政策</li> <li>・データ分析のための物理Ⅰ</li> <li>・データ分析のための物理Ⅱ</li> <li>・気象学</li> <li>・計量犯罪学</li> <li>・空間情報システム学</li> <li>・空間情報システム学実習</li> <li>・統計データと地図表現</li> <li>・スポーツデータ分析のためのプログラミング</li> <li>・データによる戦術・戦略Ⅰ</li> <li>・データによる戦術・戦略Ⅱ</li> <li>・コンディショニング演習</li> <li>・コーチング演習</li> </ul> <p>＜演習科目＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フィールドワーク</li> <li>・インターンシップ</li> </ul>	<p>＜データサイエンス発展＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データサイエンス特論</li> <li>・情報と産業</li> <li>・インターネットデータ収集技術</li> <li>・機械学習Ⅱ</li> <li>・テキストマイニングⅠ</li> <li>・テキストマイニングⅡ</li> <li>・特微量エンジニアリング</li> <li>・応用数学</li> <li>・統計学Ⅲ</li> <li>・統計学Ⅳ</li> <li>・統計学実習Ⅲ</li> <li>・統計学実習Ⅳ</li> <li>・質的データ解析実習</li> <li>・社会調査実習Ⅰ</li> <li>・社会調査実習Ⅱ</li> </ul> <p>＜価値創造発展＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経済統計Ⅰ</li> <li>・経済統計Ⅱ</li> <li>・実証経済分析</li> <li>・金融データ分析</li> <li>・クオリティマネジメント</li> <li>・イノベーションマネジメント</li> <li>・計量マーケティング</li> <li>・グローバルビジネス</li> <li>・サービスデータサイエンス</li> <li>・EBPM</li> <li>・観光マーケティング</li> <li>・観光リスクマネジメント</li> <li>・ホスピタリティマネジメント</li> <li>・気象データ解析法</li> <li>・気象データ解析実習</li> <li>・リモートセンシング</li> <li>・社会応用データサイエンス</li> <li>・空中写真の利用と活用</li> <li>・データビジュализーション</li> <li>・不動産データ分析</li> <li>・数理モデリングとシミュレーション[社会・経済]</li> <li>・数理モデリングとシミュレーション[気象]</li> <li>・スポーツアナリティクスⅠ</li> <li>・スポーツアナリティクスⅡ</li> <li>・スポーツモニタリング</li> <li>・データサイエンスによるスポーツコーチング</li> </ul>	